

別紙第4号の14書式

第一片

領収済通知書

国庫金 厚生保険

年度 年金特別会計 取扱庁番号 取扱庁名

納付目的年月 (自) 年 月分 (至) 年 月分

制度 届書 事務所 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
コード コード

収納 区分 収納 月日 出力 指示

納付目的 ○○保険料

年度

内閣府及び厚生労働省所管 年金特別会計

うち証券受領 証券受領

整理 整理記号 生 年 月 日

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店
又は日本年金機構○○年金事務所

あて先 歳入徴収官 (所在地)

(住所) 殿

(氏名)

上記の金額額を領収しました。(領収日付印)

(厚生労働省年金局送付分)

担当課

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

り証券二
履書での
領収通知
に添付は
納付通知
書に添付
してあり
ます。納
付機
関にて領
収額を
照合し、
領収額
が正しい
ことを
確認し、
領収書
を返付
します。

第一片

領収控

国庫金 厚生保険

年度 年金特別会計 取扱庁番号 取扱庁名

納付目的年月 (自) 年 月分 (至) 年 月分

納付目的 ○○保険料

年度

内閣府及び厚生労働省所管 年金特別会計

うち証券受領 証券受領

整理 整理記号

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店
又は日本年金機構○○年金事務所

(住所) 殿

上記の金額額を領収しました。(領収日付印)

(収納機関用)

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

第三片

納付書・領収証書

国庫金 厚生保険

年度 年金特別会計 取扱庁番号 取扱庁名

納付目的年月 (自) 年 月分 (至) 年 月分

納付目的 ○○保険料

年度

内閣府及び厚生労働省所管 年金特別会計

うち証券受領 証券受領

整理 整理記号

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店
又は日本年金機構○○年金事務所

(住所) 殿

上記の金額額を領収しました。(領収日付印)

(納付者渡し)

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

備考

別紙第4号の4書式の備考1から7まで及び9は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号の4書式の備考5中「事業所符号」とあるのは「被保険者証符号」と、「勘定別保険料額」とあるのは、「保険料額」と読み替えるものとする。